

平成27年5月1日
相模原市発表資料

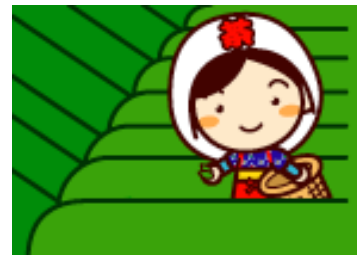
上溝中学校 伝統行事 「茶摘み」

上溝中学校では、これまで先輩方が育ててきた茶畑で茶葉を摘むことにより、伝統を引き継ぎ、母校を愛する心を育むことを目的に、茶摘みを行っています。

茶摘みが始まったのは上溝中学校が開校してまもなくの1950年頃です。第2次世界大戦後の財政難から、教材や文房具を購入するために、校内の敷地に茶畑を作って茶を収穫し、それを売った収益で教材等をまかなってきました。以後60年にわたって続けられてきた伝統行事ですが、2011年から2年間、東日本大震災の影響でおこなうことができませんでした。しかし、茶の安全性が確認できたため、昨年度から再開することとなりました。

現在は、福祉委員会の生徒を中心に運営され、製茶されたお茶を地域の福祉施設に配ったり、生徒に頒布してその売り上げを東日本大震災で被災された方々に役立てていただくよう日本赤十字社を通じて寄付したりしています。今年度から地域の小学校や高等学校にも声をかけて、地域振興にも役立てていこうという試みをしています。

- 日 時 5月9日(土)
- 開 会 9:00～
- 茶摘み 9:40～10:30
- 閉 会 10:50～
- 場 所 上溝中学校 茶畑



お問い合わせ先
教頭 山崎秀夫
Tel 042-755-3711